

Flexfine	Flexsand	Flexswirl	Flextex
426	427	428	429



### 製品の特徴：

- 100% アクリルベース、エラストマー系仕上げ材
- DPR (Dirt Pick-up Resistance) 処方
- 柔軟性に富み、細かいひびや割れも補修できます。
- 最高品質の顔料を使用していますので完璧な着色ができます。

### 用途：

フィニッシュコートとして：

- Parex Fiber-47 ; Parex 1 Coat
- 新設、既存の漆喰やコンクリートの表面に
- 古くなった漆喰やコンクリートの修繕に
- レベラーとして Parex Base Coat 121 を使用したモルタル壁の仕上げ材として

### 組成：

- ◇ 結合基材：100% アクリル弾性ポリマー (表面硬化特性)
- ◇ 骨材：粉砕大理石、防錆
- ◇ 水性：VOC 準拠
- ◇ ベース顔料：二酸化チタン
- ◇ 色：Parex のスタンダードカラー お好みの色に着色もできます。

### e-lastic™ Advanced Technology

e-lastic Technology は Parex 独自のエラストマー系ポリマー処方で Elastmeric Finishes に高い柔軟性を与えています。アクリル仕上げ材のみが持っていた耐久性・汚れをよせつけない特性に加え、柔軟性が備わりました。

e-lastic Technology は漆喰の養生期間に現れる細かいひびを隠しますので美しい、耐久性のある仕上がりとなります。

e-lastic Technology は従来のエラストマー系製品よりも表面が硬くなりますので空気中の汚れや汚染物質の付着をより良く防ぎます。この表面硬化特性の先端技術によりいつまでも施工当時の仕上がりが持続されます。

e-lastic Technology は Parex の Elastmeric Finishes だけのものです。この最先端技術を是非お試しください。

### 製品試験：

- ◆ 環境耐久性：加速風化試験、紫外線試験において ASTM G 23 に適合
- ◆ 風圧降雨試験において TT-C-555BB に適合
- ◆ カビ試験において ASTM D 3273 に適合 (かびの繁殖は確認されませんでした)
- ◆ 透湿性：(ASTM E 96) : 10Perms 以上  
水蒸気透過性がありますので防湿層を作りません。

アクリル 100%  
DPR



# Elastomeric Finishes

## 施工面積：

### Parex Flexfine 426

骨材サイズ：1.0mm  
14-15㎡ (150-165ft<sup>2</sup>) /ペール缶

### Parex Flexsand 427

骨材サイズ：1.5mm  
11-12.5㎡ (120-135ft<sup>2</sup>) /ペール缶

### Parex Flexswirl 428

骨材サイズ：1.5mm  
11-12.5㎡ (120-135ft<sup>2</sup>) /ペール缶

### Parex Flextex 429

6-14㎡ (60-150ft<sup>2</sup>) /ペール缶  
テクスチャーによる

Note:施工面積は下地の状態・施工方法・仕上げの厚みにより異なります。

## 容器：

29.5Kg (65lbs) プラスチックペール缶入り (正味重量)

◆保管：日光を避け、凍結しないようにしてください。

◆有効期間：日光と霜を避けた状態で1年間

## 乾燥時間：

通常の状態では48時間。湿気が高い場合、気温が低い場合は時間が伸びます。

## 清掃：

乾燥するまでは水溶性ですので、乾燥する前に道具や容器を水で洗って下さい。

## 下地処理：

□Parex Fiber-47, Parex 1 Coat Stucco, ポルトランドセメント、プラスター、210 1 Coatの上にお使い下さい。Parex Primer 310, Parex Sanded Primer 313と共に下塗りをして下さい。

モルタルやコンクリートの上にお使いください：Parex Base Coa 121, 121 Dryで施工面を均一にしてから、Parex Primer 310 か 313と共に下塗りをして下さい。

□塗装が施された下地に施工する場合は、その塗装が適切な粘着を示さない限り、塗装面が10%以下になるように塗装を取り除いて下さい。Parex Primer 310 か 313と共に下塗りをして下さい。

□Parex Primer 310と313の施工に関してはProduct Data Sheetを参照して下さい。

□その他、ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

## 攪拌：

◇13mm (1/2インチ)の防錆パドル付ドリルで均一になるまでよく攪拌して下さい。空気が混入しないようにして下さい。

(回転速度は400-500 r/min)

◇状況に応じて、少量のきれいな飲料水を加えることができます。1缶あたり、0.24ℓ (1cup) (8oz)を超えないようにして下さい。テクスチャーを均一にするために、加える水の分量はすべての缶に対して同量として下さい。

## 施工方法：

◇常に端が濡れているようにして、コーナーやジョイントに向かって施工して下さい。色の均一を図るために、一つの壁には必ず同じロットの製品をお使い下さい。使用しないときは蓋を閉めて下さい。

◇清潔なステンレス製のこてを使用し、仕上材の最も多い骨材の大ききの厚みが均一になるように施工して下さい。

◇質感：清潔なプラスチック製のフロートかステンレス製のこてを使用し、頻りに拭いて下さい。好みの質感を出すために、大きな骨材の時はこてを回すなどして、同じ要領で適切な圧力をかけて下さい。

## 注意事項等：

◆施工中及び施工面が乾燥するまでは、周囲と表面の温度は必ず4℃を下回ることがないようにして下さい。必要に応じて補助暖房や降雨対策を行って下さい。

◆しっかりした清潔で乾燥した施工面にのみ施工を施してください。結合の妨げになるような残留物は取り除いてください。

◆炎天下、直射日光の下での施工は避けて下さい。

◆この製品の組成上の性質により養生期間の間は、小さな穴が見受けられることがあるかも知れません。

## 問い合わせ先：

有限会社 インターナショナル・プライオリティ・プロジェクト  
〒465-0087 愛知県名古屋市名東区名東本通3-42

TEL: (052) 704-9181 Fax: (052) 704-9183

E-mail: [ippgeneral@i-p-p.com](mailto:ippgeneral@i-p-p.com)

Visit our website at <http://www.i-p-p.com>